

熊谷市（29校）

運営委員会名	熊谷市放課後子供教室運営委員会		
構成役職 (合計17名)	熊谷市PTA連合会1名、熊谷市子ども会育成連絡協議会1名、熊谷市青少年健全育成市民会議1名、熊谷市社会福祉協議会1名、熊谷市自治会連合会1名、熊谷青年会議所1名、熊谷市校長会2名、熊谷市公民館連合会1名、(公財)熊谷市体育協会1名、熊谷市文化連合1名、熊谷の環境を考える連絡協議会1名、子どもセンターボランティア代表者1名、熊谷市社会教育委員会議1名、小学校区代表1名、社会教育課長1名、社会教育課指導主事1名		
検討内容	放課後子供教室の実態把握について 放課後子供教室ボランティア研修会の内容について		
放課後子供教室 実施教室数	29教室	放課後児童クラブ 箇所数	28箇所
対象学区	29校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 23教室 連携型 5教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	18日
総登録児童数	9100人	総ボランティア数	3800人
平均参加児童数	1550人	平均スタッフ数	8人/教室
コーディネーター数	29人		

教室紹介

教室名	新堀ふれあいスクール	活動場所	校庭、体育館、公民館等
参加対象	全学年	参加者数	登録児童数 284人 1日平均参加者数 200人
活動内容	読み聞かせ、工作、お囃子、納涼祭、カルタ大会、クリスマス会等		
連携団体	PTA、子供会、ジュニアリーダー、シニアリーダー、読み聞かせボランティア等		
活動の成果	<p>夏のチャレンジサマー（工作）や納涼祭の他、籠原祭りのお囃子体験や本の読み聞かせなど、地域住民及びPTAにより、専門的な知識や技能を生かし、活動を支援していただくことができた。これにより、学校ではできないことを体験することができたり、家庭・地域・学校が一体となって子供を育てていこうとする意識を高めたりすることができた。</p> <p>新堀地区は校区連絡会や子供会の活動が活発で、運営委員・ジュニアリーダーの協力のもと、多くの児童・保護者の参加を得て行事を実施することができた。納涼祭等の大きな行事には、PTAも積極的に関わることで、児童クラブの子供たちも多数参加することができた。活動を通じて、子供たちと地域の方々、学校関係者との繋がりも深めることができた。</p>		



【新入生歓迎会】
児童クラブの児童も多数参加している。



【チャレンジサマー】
地域の方が工作进行を指導している。

秩父市(13校)

運営委員会名	放課後子供教室に係る協議会(校長会)		
構成役職 (合計14名)	学校長13名 学校教育課長(放課後子供教室及び放課後児童クラブ主管課長)		
検討内容	放課後子供教室、放課後児童クラブの活動内容について		
放課後子供教室 実施教室数	13教室	放課後児童クラブ 箇所数	19箇所
対象学区	13校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 10教室 連携型 0教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	230日
総登録児童数	409人	総ボランティア数	65人
平均参加児童数	312人	平均スタッフ数	3人/教室
コーディネーター数	13人		

教室紹介

教室名	秩父第一小学校ふれあい学校	活動場所	ふれあい学校教室
参加対象	全学年	参加者数	登録児童数 27人 1日平均参加者数 21人
活動内容	宿題、集団遊び、読書、学童保育室との交流		
連携団体	宮地学童保育室、秩父市市民生活課、地域ボランティアグループ、秩父消防署		
活動の成果	<p>本校は、学校内A棟・B棟の1階にふれあい学校と宮地学童保育室を設置している。同じ敷地内にあることから、連携が図りやすく、子どもたちが合同で活動する機会を設けたことにより、児童間の親睦を深めたり、安全に対する意識を高めたりすることができた。</p> <p>○「お祭り広場」の開催(学童児童32名、ふれあい学校15名参加) 第一学期終業式の午後に実施した。当日は、学校の教職員も参加し、グループごとに考えた出店やゲームをみんなで楽しみ、学童・ふれあい学校・秩父第一小学校教職員相互の交流や連携が図れた。</p> <p>○夏季休業中等の合同教室 ・交通安全教室(学童児童22名、ふれあい学校児童8名参加) 市の交通安全指導員3名を講師として招き、交通安全啓発の体操や安全歩行・安全な自転車の乗り方、自転車に乗るときの安全啓発DVDの視聴を行った。学校や地域での安心・安全な生活を送っていこうとする意識を高めることができた。</p> <p>○合同でハロウィンパーティーを開催(学童児童25名、ふれあい学校13名参加) 学童との合同行事の実施を試みた。打ち合わせを丁寧に行うことにより、運営上の支障はなかった。多くの児童から「楽しかった」という声を聞くことができた。</p>		



【ハロウィンパーティーの交流活動】
学童保育の友だちとクイズ大会



【お祭り広場の開催】
お祭り広場の説明を学童保育の友だちと聞いています

上里町（5校）

運営委員会名	上里町放課後子供教室運営委員会		
構成役職 (合計20名)	実施校校長5名、公民館代表1名、PTA1名、子ども会育成会1名、スポーツ少年団1名、ボランティア団体1名、関係課室長4名、実施校コーディネーター4名、学識経験者2名		
検討内容	放課後子供教室年間事業計画検討、事業成果検証		
放課後子供教室 実施教室数	7教室	放課後児童クラブ 箇所数	5箇所
対象学区	5校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 5教室 連携型 2教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	5日
総登録児童数	250人	総ボランティア数	45人
平均参加児童数	210人	平均スタッフ数	10人/教室
コーディネーター数	10人		

教室紹介

教室名	じゃじゃ〜ん！わんぱく合宿塾	活動場所	上里町七本木公民館
参加対象	町内小学生3年生～6年生	参加者数	登録児童数 30人 1日平均参加者数 30人
活動内容	座禅教室、夕食づくり（うどん、餃子、ハンバーグ）、朝の鐘つき 等		
連携団体	上里町ボランティア連絡協議会、(株)関東地区昔帰りの会、埼玉北部ヤクルト販売株式会社		
活動の成果	<p>子供が親から離れて、異年齢での共同生活をしながら通学することで、家族の大切さや家族の役割を理解するとともに、子供同士の触れ合いや、大人とのコミュニケーションを図ることで人間関係を深め、生きる力を育むことができた。また、4泊5日の期間中多くの地域ボランティアに参加いただき、地域に根付いた事業となっている。</p>		



【じゃじゃ〜ん！わんぱく合宿塾】
朝の鐘つき



【じゃじゃ〜ん！わんぱく合宿塾】
集合写真

寄居町（6校）

運営委員会名	「より・E放課後塾」運営委員会		
構成役職 (合計7名)	各小学校代表者6名、教育委員会担当者1名		
検討内容	「より・E放課後塾」の実施方法、活動内容等について		
放課後子供教室 実施教室数	6教室	放課後児童クラブ 箇所数	6箇所
対象学区	6校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 4教室 連携型 2教室
主な対象学年	2年	平均開催日数	28日
総登録児童数	220人	総ボランティア数	28人
平均参加児童数	210人	平均スタッフ数	5人/教室
コーディネーター数	6人		

教室紹介

教室名	より・E放課後塾（桜沢小）	活動場所	教室
参加対象	2年生	参加者数	登録児童数 24人 1日平均参加者数 22人
活動内容	算数を中心とした補充学習		
連携団体	学習支援サポーター		
活動の成果	<p>○5時間授業の日の6校時に「より・E放課後塾」を実施したことで、2年生の全児童が参加できた。</p> <p>○5月から3月まで1年間通して算数を中心に指導したことで、その学年の学習内容の補充学習ができ、復習する時間を確保できた。</p> <p>○少人数指導を行ったことで、「わかった、できるようになった」という声が児童から聞かれた。</p> <p>○各学校に配属されている学習支援サポーター（教員経験者や教員免許状保有者）が放課後学習サポーターとして指導したことにより、学習内容を学級担任と相談し、児童の理解度を把握した上で指導することができ、授業との接続が図れた。</p> <p>○学習内容の定着と学習意欲の向上をめざし、各学年に複数の指導者を配置して個に応じたきめ細かい指導を行った。個々の理解度に応じて補充的または発展的な学習を行うことができた。</p> <p>○県が作成した「コバトン問題集」や町で作成した「評価問題」なども活用し、練習問題に数多く取り組ませることで、基礎基本の定着が図れた。</p>		



【授業の様子】

複数の指導者で補充学習を行い、学習内容の定着を図った。



【個別指導の様子】

個別指導を行い、一人一人が学習内容を確実に理解できるようにした。

横瀬町(1校)

運営委員会名	横瀬町放課後等子ども教室運営委員会		
構成役職 (合計8名)	横瀬小学校長、教頭、放課後等子ども教室指導員5名、横瀬町教育委員会担当者		
検討内容	放課後及び長期休業中の子ども教室活動内容について運営及び活動内容の成果と課題について協議		
放課後子供教室 実施教室数	1教室	放課後児童クラブ 箇所数	1箇所
対象学区	1校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 0教室 連携型 1教室
主な対象学年	1・2年生	平均開催日数	234日
総登録児童数	45人	総ボランティア数	75人
平均参加児童数	40人	平均スタッフ数	3人/教室
コーディネーター数	1人		

教室紹介

教室名	横瀬町放課後等子ども教室	活動場所	横瀬町立横瀬小学校
参加対象	1. 2年生	参加者数	登録児童数 45人 1日平均参加者数 40人
活動内容	宿題、折り紙教室、軽スポーツ、読み聞かせ、昔の遊び、クッキング教室、点字カルタ 姿勢プロジェクト 等		
連携団体	学校応援団、公民館		
活動の成果	学校応援団ボランティアの方に参加いただき、様々な体験活動ができた。 夏季休業中には中学生ボランティアとの交流や一緒に体験活動をすることができた。		



【昔の遊び】

毎年10月に2日間実施しています。
老人クラブの方々にめんこ、お手玉、コマ回し、けん玉などを教えていただきました。
昔の遊びをとおして地域の方とふれあう活動になっています。



【軽スポーツ】

教育委員会職員が講師となり、45分程度の活動を年6回実施しています。小学校体育館でキンボールを使ったリレーや鬼ごっこ、ラグビーボールを取り合うゲームを行いました。

皆野町（3校）

運営委員会名	皆野町放課後子供教室運営委員会		
構成役職 (合計6名)	学校関係者(校長)3名、コーディネーター3名		
検討内容	実施内容等		
放課後子供教室 実施教室数	3教室	放課後児童クラブ 箇所数	2箇所
対象学区	3校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 0教室 連携型 2教室
主な対象学年	2・3年	平均開催日数	30日
総登録児童数	124人	総ボランティア数	0人
平均参加児童数	124人	平均スタッフ数	10人/教室
コーディネーター数	3人		

教室紹介

教室名	皆野小学校放課後子供教室	活動場所	図書室
参加対象	2・3年生	参加者数	登録児童数 83人 1日平均参加者数 83人
活動内容	宿題・自主学習の見守り・支援		
連携団体	なし		
活動の成果	<p>2・3年生を対象に、本年度は宿題、自主学習の見守り、支援を実施した。 また、昨年度はそれぞれの教室（普通教室）で実施していたが、本年度は図書室で実施した。</p> <p>これまで2学年×2学級の4教室に分散していた児童を図書室に集めることにより、指導員の負担が軽減された。</p> <p>実施日は、2・3年生が5校時で下校となる日の6校時に、週1回教室を開催している。</p> <p>学童保育所との連携や学習内容等、今後も多方面の意見を参考にしながら、改善を図っていききたい。</p>		



【宿題の様子（3年生）】



【宿題の様子（2年生）】

長瀬町（2校）

運営委員会名	長瀬町放課後子供教室運営委員会		
構成役職 (合計15名)	放課後子供教室代表2名、児童クラブ室代表1名、小学校長2名、PTA代表2名、児童クラブ室担当、健康福祉課長、教育長、教育次長、指導主事、事務局（教育総務担当主幹、教育総務担当主事、学校教育指導員）		
検討内容	放課後子供教室の基本構想・活動内容について		
放課後子供教室 実施教室数	2教室	放課後児童クラブ 箇所数	2箇所
対象学区	2校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 0教室 連携型 2教室
主な対象学年	1～3年	平均開催日数	70日
総登録児童数	35人	総ボランティア数	6人
平均参加児童数	35人	平均スタッフ数	5人/教室
コーディネーター数	1人		

教室紹介

教室名	はつらつルーム（長瀬第二小）	活動場所	図書室、体育館、校庭
参加対象	1～3年生	参加者数	登録児童数 12人 1日平均参加者数 12人
活動内容	宿題、読書、工作、企画行事（郷土芸能教室、軽スポーツ体験等）		
連携団体	町民団体		
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> 各小学校の協力を得て、体育館や用具等を使っての活動を行うことができた。 通常の活動に加え、季節に即した工作を実施することで活動の充実を図った。 活動時間内には宿題・学習に取り組む時間を設けており、保護者に好評である。 企画行事では、町内の画家の方や、各小学校の地区内の文化団体の協力を得ることができ、地域に根ざした体験を行うことができた。 夏休みに町内の全児童を対象とした理科実験教室を行うと、多くの児童が参加し、学区を越えた交流も深めることができた。 教育活動推進員は、児童を温かく見守り、良き支援者として活躍した。 		



【ペットボトルロケットを飛ばそう！】
遠くまで飛ばせるよう、工夫を凝らしながら、製作に取り組んだ。



【ドッチビー体験】
身体をおもいっきり動かしながら、軽スポーツを楽しんだ。



【郷土芸能教室】
和太鼓で秩父屋台囃子に触れ、雰囲気をも十分に味わった。

小鹿野町（4校）

運営委員会名	小鹿野町放課後子供教室運営委員会		
構成役職 （合計15名）	放課後子供教室代表4名、各小学校長4名、各小学校放課後子供教室担当者4名、学校教育課長、社会教育主事、学校教育指導主事		
検討内容	放課後子供教室の運営状況について 活動内容についての情報共有		
放課後子供教室 実施教室数	4教室	放課後児童クラブ 箇所数	4箇所
対象学区	4校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 2教室 連携型 2教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	25日
総登録児童数	122人	総ボランティア数	77人
平均参加児童数	71人	平均スタッフ数	3人/教室
コーディネーター数	7人		

教室紹介

教室名	長若小学校いきいき教室	活動場所	1年教室、校庭、体育館
参加対象	第1学年	参加者数	登録児童数 6人 1日平均参加者数 6人
活動内容	昔遊び、工作、運動		
連携団体	学校応援団、主任児童委員・民生児童委員、厚生保護女性会 学校評議員、老人クラブ、学校協力者		
活動の成果	<p>児童は、創意工夫に富み各コーディネーターの長年の経験を生かした遊びを毎回楽しみにしている。夢中になって遊ぶ中で、様々な体験や経験を重ね、知識や技能が身に付いた。</p> <p>1年生が他学年の児童と集団下校することができ、下校時における安全確保が図られている。</p> <p>地元のコーディネーターの方々と交流を深めることができ、学校の教育活動への理解も深まった。</p>		



【秩父音頭】地域の方から優しく丁寧に教えていただきました。



【プローチ作り】オリジナルのかわいいプローチのできあがり。